

# 校長室だより



真岡東中 校長室だより

No. 110

2019/07/09/Tue

都市総体陸上大会 1学期終業式まであと10日

江戸に降雪、日本最晩雪の記録 1615年

第1回ウィンブルドンテニス開催1877年

文豪 森鷗外、61歳で没

1922年

日初のジェットコースター登場 1955年

チーム東…生徒・家庭・教職員へ向けての校長通信

高め合い、磨き合い、感動し合い、「愛」いっぱいの真岡東中に！

真岡東中学校HPでもご覧いただくことができます

**快挙！一足先に全中出場を決める！**

**通信陸上で全国標準記録を突破し優勝！**

**松田永遠さんが8月の全国大会出場を決める！**

**栃木県通信陸上競技大会**

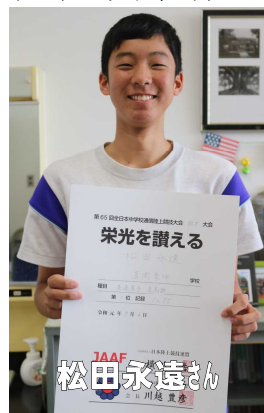
… 7/6(土)・7(日)の両日、県通信陸上競技大会が佐野市総合運動公園陸上競技場で開催されました。大会初日、松田永遠さん(3-3)は、共通男子走り高跳びで全国標準記録の185cmをクリアして優勝し、見事に全国大会出場への切符を手にしました。関東大会出場も同時に決めました。県春季大会に続いての2連覇！おめでとうございます！

修学旅行やテスト等で思うように練習ができなかったところもありましたが、この大会へ向けてきちんとコンディションを整えて、本番の大会できっちりと結果を残すのは、さすがです！しかも3回目に185cmをクリアしたということにも精神面での強さ、成長がうかがわれます。

今後のさらなる活躍を期待しています。本当におめでとうございます！

また、1年女子800mでは、黒子蓮花さん(1-3)が2分23秒98の好タイムで優勝し、関東大会出場への切符を手にすることができました。県春季大会に続いての県2連覇という快挙！おめでとうございます。

さらに、男子共通棒高跳びでは、重立悠介さん(3-1)と重立亮介さん(3-3)が、ともに2m80cmの同記録で3位に入賞しました。両者とも、県春季大会よりも着実に順位を上げてくるなど伸びてきており、素晴らしい成長ぶりです。なお、関東陸上大会は、各種目県上位3名という規定があるために、まだ出場権は決まっています。



松田永遠さん



県3位以内に入賞した選手

松田永遠さんのコメント … 「1、2週間前から左足すねの痛みに悩まされたが、その分だけ今日は思い切り跳べた。跳んだ後の脚の使い方を修正して、全国では満足できる跳躍をしたい」(「下野新聞」7/7付より)

なお、関東・全国の陸上競技大会は以下の日程、会場で開催される予定です。

- ・ 関東中学校陸上競技大会 8/7(水)～9(金) 山梨中銀スタジアム(山梨県甲府市)
  - ・ 全国中学校陸上競技大会 8/21(水)～24(土) ヤンマースタジアム長居(大阪府大阪市)
- 種目ごとのくわしい日程は、後日示されるかと思われます。

この夏、大きなステージの立つことができる選手たち…今までの努力の成果が実って、本当におめでとうございます。今まで君たちを支えてくれた人たち、関わってくださったすべての人たちに感謝し、大舞台で自分の力を十分に発揮してきてください。

## 詠んでみた「修学旅行川柳」…④

仁和寺で 茶道の精心 学びけり  
 梅雨入りの 黒雲映える 金閣寺  
 薬師寺の 坊さん話に 大爆笑  
 もう一石(いっ) さがして幸せ 龍安寺  
 さわやかな 風が吹いてる 金閣寺  
 仏教の 象徴のような 東大寺  
 八つ橋の 試食は私の お昼ご飯  
 清水道 古都の文化が芽生えてく いつになっても終わりはしない  
 大浴場 みんなでキセキを歌ったら次の日は晴れ 次の日も晴れ  
 京都奈良 歩く街並み 背筋伸び 肌で感じた 歴史の重み  
 竹林の 中にそびえる 渡月橋  
 金閣寺 金ピカすぎて 感動です

村山 咲良 (3-1)  
 小野 楓人 (3-2)  
 落合 春弥 (3-2)  
 加藤 姫奈 (3-3)  
 大塚 来菜 (3-3)  
 柴山 青空 (3-3)  
 星野 優奈 (3-3)  
 倉持 歩叶 (3-3)  
 泉 星地 (3-3)  
 古瀬 由蘭 (3-3)  
 大内 康平 (3-3)  
 久保 那月 (3-3)

## 校長講話(6/25)…「創立記念日」特集 …③

先日、真岡高等学校の演奏会に行ったとき、真高は創立120周年だということを知り、東中は何年なのか気になっていたの、知ることができて良かった。来年は創立40周年で、その年に私たち2年生は卒業することになる。創立40周年の卒業生にふさわしい生徒になれるよう努力したい。(2-1)

今、私たちは何不自由なく学校生活を送れているけど、当時はいろいろな苦勞をして学校生活が成り立っていたのだなと思いました。当時の人たちのことを思うと、何気ない学校生活も感謝をして生活していこうと改めて感じました。(3-1)

すごくおもしろいインタレスティングな話でした。1981年に開校なんて知らなかったし、しかも…6月26日が「創立記念日」だったとは…驚きです。でも一つだけ知っていることがありました。グレンドーラ市との調印？みたいのをしている写真に見覚えがありました。職員室から職員玄関の方へ行く時に見えるアレですよ…。(3-2)

創立記念日をこんなに深く考えたことがありませんでした。東中が他の学校と比べて歴史が本当に浅いなと思いました。卓球部や剣道部は、武道館が作られていなかった時はどこで練習していたのか気になりました。今ある環境は当たり前ではないので、感謝したいです。(3-3)

## 「感謝の言葉とその心」から考える

創立記念日について講話したことで、多くの生徒から「感謝」という言葉と、そこに込められた多くの人たちへの感謝の心が伝わってくる内容の感想をいただきました。

毎日の学校生活…たとえば給食時为例にとっても考えさせられることがあります。給食の前の「いただきます」は、食べるという言葉を一語に凝縮したものであり、「さあ、一緒に食事を始めましょう」という合図でもあります。さらには、その食事を与えてくれた「天地自然の恵み」「食べ物をつくった人や料理してくれた人の苦勞」「食べ物そのもの」「家計を支えてくれている家族」…諸々への感謝の心が込められており、日本の食文化の精神的基盤にもなっています。「いただきます」「ごちそうさま」以外にもたくさんあります。伝統的で日常的な言葉の中に込められた感謝の心を、大切に伝えていきたいものです。